

これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について (中間まとめ)に対する意見

団 体 名	全国町村教育長会
-------	----------

1. 教員の養成・採用・研修を通じた課題・改革の具体的な方向性

- ・教員の人材確保のために、教員が応募したくなるような条件整備が必要である。
- ・教員育成指標は、各県や各町村の実態に応じて作成することが必要である。
- ・教員育成協議会は、都道府県レベルと町村教育委員会レベルでは、実態が異なるため、各町村教育委員会レベルも考慮して、実施する必要がある。
- ・各種の推進リーダーの育成をどうしていくかが課題である。
- ・教員が、新たな教育課題に対応できるか不安である。

2. 教員研修に関する課題・改革の具体的な方向性

- ・メンター方式で実施することはよいことであるが、人材確保や予算的措置等の条件整備は、整っているのか。
- ・十年経験者研修については、実情に応じて柔軟に対応できることは、よいことである。
- ・指導主事の配置や指導体制の充実に関しては、予算措置も含め、ぜひ充実させていただきたい。
- ・免許更新制度についての検証が必要である。

3. 教員採用に関する課題・改革の具体的な方向性

- ・入職前後における研修や学校現場体研実施は、とてもよいことであるが、研修生が過度な負担とならないように配慮が必要である。

4. 教員養成に関する課題・改革の具体的な方向性

- ・教員養成カリキュラム委員会において、教育委員会や現場の校長等の意見が反映されるようにすることが必要である。
- ・コミュニティー・スクール、ICT、アクティブ・ラーニング等について、大学での教育カリキュラムが必要である。

5. 教員の資質能力の高度化に関する改革の具体的な方向性

- ・教員育成協議会についても、各町村レベルの実情を考慮できる体制が必要である。
- ・大学と各教育委員会との連携をさらに深めていくことが必要である。
- ・教員養成系以外の修士課程における教員養成機能の充実は、とてもよいことであるが、教職大学院との連携を具体的には、どのように図っていくことができるのかが課題である。

6. 教員免許制度に関する課題・改革の具体的な方向性

- ・教職経験を考慮した免許状併有の促進については、ぜひ進めていただきたい。
- ・特別支援学校及び特別支援学級、通級指導学級の教員の特別支援学校教諭等免許状の保有のための人的配置や予算措置の充実をぜひ、お願いしたい。